

トリデシルアルコールの分解度試験成績報告書

1. 試験期間 昭和53年6月5日～昭和53年8月1日
2. 試料名 トリデシルアルコール(試料№K-347)
- 分子式 $C_{13}H_{28}O$
- 構造式 $CH_3(CH_2)_{12}OH$
- 性状 外観: 白い粥状 融点: 30.5℃
沸点: 155~156℃/15mm

(XXXXXXXXXX 特級試薬使用)

3. 試験方法及び条件

環保業第 5 号 }
 薬 発 第 615 号 } 微生物等による化学物質の分解度試験による
 49 基局第 392 号 }

試料濃度: 100ppm 汚泥濃度: 30ppm 試験期間: 2週間

3.1 試験装置

酸素消費量自動測定機

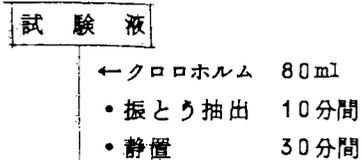
3.2 酸素消費量測定

3.1の記録による

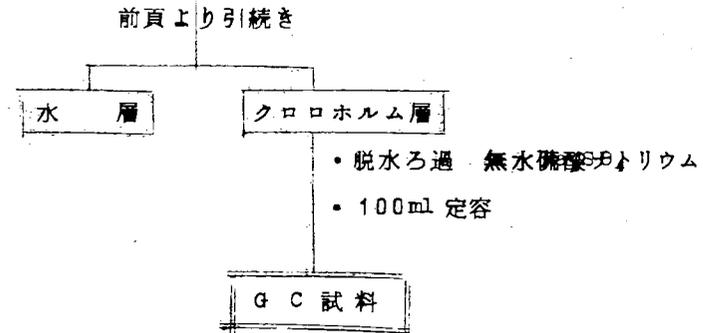
3.3 生分解試験後の直接定量法

(a) 使用分析機器: ガスクロマトグラフ 検出器FID

(b) 分析試料の前処理



以下次頁に続く



(c) 分析条件

ガスクロマトグラフ(GC)検出器FID

キャリアガス N_2

充てん剤 25%PEG 20M/クロモソルプW

ステレスカラム 3mmφ×2m

カラム温度 208℃

4. 試験結果

| | 分解度(%) | 付 図 | 付 表 |
|-------------|--------|-----|-----|
| *酸素消費量による結果 | ③ 76.8 | 1 | — |
| | ④ 100 | | |
| GCによる結果 | 100 | 2 | 1 |

* 酸素消費量に差があったため別々に求めた。

以下次頁に続く

5. 備 考

試料の採取

30mgを精秤し、培養ビンに添加した。

クローメーターへのセット状況

| | 状 況 | pH |
|-----|-------------------------|----|
| 仕込時 | 供試物質は培養液の表面に浮いていた | — |
| 途 中 | かなりの汚泥の増殖が汚泥系③, ④に見られた。 | — |
| 終了時 | 汚泥系③, ④は、かなり汚泥が増殖していた。 | — |

以 上